

GMT65—遊農チームに入って『俺の米』『私の油』を作ろう！**(手賀沼トラストの会員以外の方も歓迎)**

我孫子市の根戸新田地区では遊休農地が増えています。高齢化した農家が後継者もなく、耕作を続けることができなくなったのです。

そのような農家の一軒から、来年度、手賀沼トラストに1ha以上の田畑が託されることになりました。

80a(2400㎡)の田では米を作り、30a(900㎡)の遊休田で景観作物を作ろうと思います。景観作物としては菜の花・ヒマワリを栽培する予定です。

GMT65—遊農チームとは？

そこで、手賀沼トラストでは、従来の里山農教室や定例活動とは別に、

GMT65—遊休農地活用チーム(略称 遊農チーム)を結成して、組織の全力をあげて取り組むことになりました。

遊農チームに登録しておけば、リーダーから作業の連絡が入ります。都合と体調のよいときに参加してください。

『俺の米』(自家製米)『私の油』(自家製油)とは？

遊農チーム員には、**作業時間に応じて収穫した米やひまわり油が現物支給されます。**どのくらいの作業時間でどのくらいの米や油が配られるかは収量や経費によります。

米については、80aの田から4トンほどの収穫が見込まれます。地主さんへの上納分やトラストの取り分(機械更新用の積み立て金)を除いた分をすべて配分します。しっかり働いた人には、自家の食い扶持くらいの米が配れば良いなと思っています。

ひまわり油については、種取りや乾燥の手間が大変なので、どこまで絞れるかわかりませんが、全部絞れば、全体で200ℓも採れることになります。100cc瓶なら2000本できます。天ぷらも楽しめるくらいの量が配ればと思っています。

農業機械の使い方も教えます (刈払機・管理機・モア・トラクターなど)

遊農チームには手作業だけの方も参加できますが、刈払機などが使えると格段に作業能率が上がります。しかし、機械を安全に扱うには学習・練習が必要です。

すでに4回の講習会を開催しましたが、新たに参加する方には個別に教授します。颯爽とトラクターに乗って広い畑を耕してみませんか。

問い合わせ info@teganuma-trust.jp 090-2234-5610 富沢

